

令和元年10月8日
環境清掃部温暖化対策課

江東区環境基本計画（後期）素案について

1 概要

環境基本計画は、江東区長期計画の推進における環境分野での基本計画であり、区の施策を環境という視点から整理・体系化し、環境の保全に関する基本的方向を示すものである。

現在の計画は平成27年3月に策定された10年計画であり、令和元年度は策定後5年が経過するため、前期計画の進捗状況を分析し、評価を行い、現在の社会状況を踏まえた後期5年間の計画を新たに策定する。

2 計画改定の検討組織

(1) 江東区環境基本計画改定委員会及び幹事会

江東区環境基本計画改定委員会設置要綱に基づき、庁内検討組織である改定委員会及び幹事会を本年度設置。

審議経過

実施	委員会	日程	議題
第1回	改定委員会	5月30日	1 江東区環境基本計画（後期）の改定について
	幹事会	5月31日	2 計画改定検討体制及びスケジュールについて

(2) 改定専門委員会（部会）

江東区環境基本条例施行規則第7条に基づき、環境審議会委員の学識経験者・区民・事業者及び区職員で構成する改定専門委員会に、二つの部会（第一部会：地球温暖化対策検討部会、第二部会：環境に配慮したまちづくり検討部会）を設置し、計画素案の元となる「中間まとめ（案）」について集中審議を行った。

審議経過

実施	部会	日程	議題
第1回	第一	7月9日	1 部会の進め方について
	第二	7月11日	2 現行計画における課題等について 3 基本計画改定の中間まとめ（案）について

実施	部会	日 程	議 題
第2回	第一	7月30日	1 第1回部会における委員意見と対応について
	第二	7月29日	2 管理指標・重点事業について
第3回	第一	8月22日	1 計画改定にかかる今後のスケジュールについて
	第二	〃	2 第2回部会における委員意見と対応について

3 施策体系の整理と新たな視点の追加

今回は現行計画の中間見直しであることから、目指すべき環境像「水と緑豊かな地球環境にやさしいまち」及び施策体系の「6つの柱」については現行計画を引き継ぐものとし、目標達成のために、主に以下の視点を新たに追加した。

(1) ^{エスディージーズ}SDGs（持続可能な開発目標）を反映

SDGsは経済・社会・環境を巡る広範な課題に統合的に取り組むための世界目標であることから、本計画においても柱ごとに関連するSDGsの目標を記載。

(2) 「課題」を追加

前期期間の取り組みや現況に対する分析や評価を行った結果を「課題」として、基本施策ごとに追加。

(3) 「具体的な取り組み」を見直し

区が実施する具体的な取り組みについて、現在改定中の「江東区長期計画」や関連する個別計画の内容、国内外の動向等を反映し、後期期間の取り組みとして記載。

(4) 区民・事業者に期待される行動を追加

環境基本計画の目標を達成するためには、区民・事業者が自らの生活や事業活動を通じて環境への配慮を進めることが必要不可欠であることから、その具体的な行動を「区民・事業者に期待される行動」として基本施策ごとに追加。

(5) 重点事業を見直し

区民・事業者が一体となって進めることが特に有効である事業として設定している重点事業について、新長期計画を踏まえて見直し、各基本施策ごとに掲載。

(6) 管理指標を見直し

新長期計画に合わせた計画後期（令和6年度）目標値の見直しや、計画前期に助成を開始した地球温暖化防止設備の4項目を取り入れるなど修正。

(7) 分かりやすい計画書の作成

①計画改定の視点として、計画の柱とSDGsの目標の対応表を掲載し、本計画の目標、

柱、基本施策、具体的な取り組みを一覧で示した施策体系図を追加。

- ②目標達成のための取り組み(第二章)について、各ページの見方を追加するとともに、柱の最初に、施策の要約とSDGsのロゴマークを追加。

(8) 各柱の変更点

【計画の柱1】 地球温暖化・エネルギー対策の推進

①気候変動適応法の観点から、基本施策の名称を変更。

- ・「地球温暖化対策の推進」⇒「地球温暖化対策の推進【緩和策】」
- ・「ヒートアイランド対策の推進」⇒「地球温暖化対策の推進【適応策】」

②KOTO 低炭素プラン（地球温暖化対策実行計画／区域施策編）の目標を、エネルギー消費量の削減から二酸化炭素の削減目標として、都の部門別目標を踏まえて設定。

- ・計画目標：2024(令和6)年度に2013(平成25)年度比で24.3%削減
- ・中期目標：2030(令和12)年度に2013(平成25)年度比で37.6%削減
- ・区の長期的な視点としては「脱炭素社会」に向けての取り組みを推進

KOTO 低炭素プラン:二酸化炭素削減量の部門別目標

部門	江東区					
	基準年(2013年度)		中期目標(2030年度)		計画目標(2024年度)	
	排出量 千t-CO ₂	構成比	排出量 千t-CO ₂	基準年比 削減率	排出量 千t-CO ₂	基準年比 削減率
エネルギー起源CO ₂	3,295	98.1%	2,038	38.2%	2,482	24.7%
産業	313	9.3%	257	18.0%	277	11.6%
業務	1,790	53.3%	1,092	39.0%	1,338	25.2%
家庭	713	21.2%	378	47.0%	496	30.4%
運輸	479	14.3%	311	35.0%	371	22.6%
廃棄物	66	2.0%	59	10.0%	62	6.5%
合計	3,360	100.0%	2,097	37.6%	2,543	24.3%

端数処理により、合計値が一致しない場合あり

【計画の柱2】 資源循環型地域社会の形成

①一般廃棄物処理基本計画等を踏まえ、計画の柱の名称を変更。

- ・「循環型社会の形成」⇒「資源循環型地域社会の形成」

②主な追加事項

- ・外国人住民や若年層単身層に資源・ごみの分別のルール等について情報発信を強化
- ・不燃ごみの全量資源化や、食品ロスの削減に向けた「フードドライブ」、「^{さんまる・いちまる}30・10運動」等の推進

【計画の柱3】 自然との共生

①現在改定中の「江東区みどりの基本計画」等を踏まえて見直すとともに、生物多様性の記載を刷新。

②主な追加事項

- ・コミュニティの醸成につながる公園の整備・改修の推進
- ・水辺と緑を活用した賑わいの場の創出

【計画の柱4】 環境に配慮した快適なまちづくりの推進

①低炭素まちづくり推進の背景を「低炭素まちづくりの必要性」と「豊洲グリーン・エコアイランド構想（低炭素まちづくり計画）の策定」に分けて整理。

②地域冷暖房システムの区域を掲載し、エネルギーの面的利用を紹介。

③主な追加事項

- ・宅配便の再配達削減による環境負荷の低減
- ・喫煙マナーの向上に向けた駅前キャンペーン・路面標示シートの設置・パトロール指導員による駅前巡回など、意識啓発活動の推進

【計画の柱5】 安全・安心な生活環境の確保

①主な追加事項

- ・光化学スモッグ注意報のほか、微小粒子状物質（PM2.5）の注意喚起情報の迅速な情報発信
- ・災害時の一時集合場所である公園の改修時に、地域住民と災害対応機能を検討
- ・東京都をはじめ、「東京二十三区清掃一部事務組合」、他区等と連携した災害廃棄物対策の検討

【計画の柱6】 環境教育及びパートナーシップの推進

①新長期計画を踏まえて、基本施策の名称を変更。

- ・「環境情報の交流・共有」⇒「環境情報の共有」
- ・「環境保全活動の推進」⇒「多様な主体が取り組むエコ意識の向上」

②主な追加事項

- ・外国人住民等に向けての外国語による情報発信
- ・「東京スイソミル」を活用した、水素エネルギーに関する環境教育の推進

(9) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーの継承

①東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が環境に配慮した大会であることを踏まえ、現行計画で掲げた「環境分野における江東区の理想像」を引き継ぐ。

②レガシー継承の方向性として「競技会場における木材利用」、「花と緑のおもてなしガーデニング」、「江東サポーターズ」、「江東区のレガシーとなる競技会場」を掲載。

4 今後のスケジュール

令和元年		
10月8日(火)	区議会区民環境委員会(三定)	計画素案について
11月1日(金)	江東区報にて素案へのパブリックコメント(区民意見の募集)を実施	
12月16日(月)	第3回環境審議会	パブリックコメントの結果及び 計画(修正案)について
令和2年		
1月	第3回改定委員会・幹事会	計画(案)について
2月	第4回環境審議会	区長への答申
3月	区議会区民環境委員会(一定)	計画改定の報告
	計画書を作成し冊子を配布、HPにて公開	